

藤川 経雄 = 文
 Text by Etsuro Fujiwara
 本間 尚悟 = 写真
 Photographs by Shogo Homma

CRAG T-GRABIC	SIZE	INSET	HOLE	P.C.D	PRICE
19x5.0J	45	4	100	3万4560円	
16x5.5J	0/20	5	139	3万7800円	

◆COLOR:アッシュドクォーツ/ブラック/シルバー/メタリック/ブラック/レッド/ブルー/ホワイト/イエロー/グリーン/オレンジ/パープル



CRAG T-GRABIC II

from WORK

ワーク▶ワグワグ チェーワグII
 TEL:049-688-7555(東日本)、052-777-4512(中日本)、06-6746-2859(西日本) <http://www.work-wheels.co.jp>

世 界一過酷なレース、と言われるBAJA1000に参戦する日本人ドライバー、増部夫氏のマシンに装着されていたモデルをベースに生み出されたモデル、CRAG T-GRABIC。レースシーンからフィードバックされたタックと操縦性を武器に大変人気を博していたのは記憶に新しいところだが、そのバージョンとなるモデルが早くも登場する。その名も「CRAG T-GRABIC II」。増部のマシンに採用されているコンペモデルがマイナーチェン

ジされたのを受けて、その進化過程をフィードバックさせたのが今回の話なのだ。応力特性に剛性面に優れたインナー&アウタースポーク形状と、ヒードロック風リムという基本的な方向性は同様ながら、細部に渡りリファインされ、一見しただけでも全く違ったホイールに生まれ変わっているのが分かるのではないだろうか。

まず、更なる軽量化とメンテナンス性を追求したインナースポークが最も大きく変化した点。より剛

口部を大きくすることでレースシーンでも素早くホイール交換が可能になり、更には軽量高剛性も確保する。加えてリム一体形成となるヒードロックリング部分も以前は直接だったのとは比べ、ラウンドさせることでこちらにも剛性を確保。もちろん見た目の変化にも尽力している。

現代的なオフロードシーンの技術を集結させて生まれた初代。そして更にそれを洗練させた今回のII。T-GRABICの進化はまだ止まらない。

レーシングモデルの進化を

反映させたヴァージョンII



アッシュドクォーツカットリム

クリミントブラックカットリム



別冊に比べて大きく変わったのがインナースポーク部分。テンブルも設けたためスポーク形状を採用する



新たにラウンド形状が与えられたヒードロックリング部分。中央部分が1/4肉厚になり剛性も高くなることとセンターキャップは前作から改良されたデザイン。黒色なセンターセクションはカラーホイールならではの視覚的な



スポークにはテンブル形状を採用することで、剛性と軽量化を両立。開口部がより広くなっているのも特徴